

# 農業競争力強化基盤整備事業のうち 水利施設整備事業 <公共>

【令和6年度予算概算決定額 67,795 (63,319) 百万円の内数】  
【令和5年度補正予算額 89,104百万円の内数】

## <対策のポイント>

農業水利施設の適切な更新・長寿命化対策に加え、パイプライン化・ICT活用等により水利用の効率化、水管理の省力化を推進します。

## <事業目標>

- 機能保全計画に基づく適時適切な更新等を通じ、安定的な用水供給と良好な排水条件を確保
- 更新事業（機能向上を伴う事業地区を除く）の着手地区においてストックの適正化等により維持管理費を節減する地区の割合（10割 [令和7年度まで]）

## <事業の内容>

- 1. 基幹的な農業水利施設等(ダム、頭首工、用排水機場、幹線用排水路等)の整備**  
地域の営農方針に応じて農業水利施設の新設、廃止又は変更を実施します。
- 2. 基幹的な農業水利施設等の長寿命化対策や施設の集約・再編**  
機能保全計画に基づき、農業水利施設の更新・長寿命化対策や集約・再編を実施します。
- 3. 農業用ダムの洪水調節機能の強化を含む流域治水対策の推進**
  - ① 農業用ダムの放流施設の整備や堆砂対策、水位計等の水管理システム整備を実施します。
  - ② 田んぼダムに取り組む地域において基幹から末端までの施設を一体的に整備します。
- 4. 脱炭素化の推進**  
小水力発電施設の導入や用排水機の省エネ化等を加速して推進します。  
【附帯事業】 省エネ化の取組によるエネルギー消費効率の改善に対する促進費
- 5. 戦略作物(麦・大豆等)の作付や農地の集積・集約を促進するための水利システムの確立**
  - ① 担い手への農地集積を推進するための農業水利施設の整備等を実施します。
  - ② 作付転換に伴う農業水利施設の集約・再編等を実施します。
  - ③ 転作作物を導入した営農に必要な排水施設の整備等を実施します。 ※末端支配面積を緩和  
【附帯事業】 中心経営体への農地集積・集約に応じた促進費、作付転換に応じた推進費
- 6. 管理の省力化・低コスト化に資する簡易な農業水利施設の整備**  
ゲート・分水工の自動化など、管理の省力化等に資する簡易な整備を実施します。
- 7. 施設を効率的に整備・活用するための調査・実施計画策定等**  
水利用の調整や施設計画・機能保全計画の策定を実施します。

## <事業イメージ>



## <事業の流れ>



[お問い合わせ先] 農村振興局水資源課 (03-3502-6246)